

令和2年度 愛知県糖尿病性腎症重症化予防研修会（実務者編）研修実施報告

1. 日程・内容等について

【方向性】

感染症拡大予防のため、インターネットを利用したweb研修を実施

【期 間】

令和2年9月18日（金）午前10時00分から10月16日（金）午後5時00分まで

【対象者】

市町村・県・協力医療機関等で糖尿病性腎症重症化予防に携わっている医師、保健師、看護師、管理栄養士等（一定の保健指導経験のある方）

【方 法】

動画配信サイト（YouTube）の限定公開を利用し、参加申込者が講義動画を視聴する

【カリキュラム】

テーマ

「糖尿病性腎症病期に合わせた保健指導、地域連携のもとで進める重症化予防プログラム」

| 内容 | | | |
|--|-------------------|-------|------------------|
| 講義及び演習 「腎症病期の視点からの関わり方」 | あいち健康の森健康科学総合センター | 健康開発部 | 古川 麻里子 栄口 由香里 |
| 事例紹介 「かかりつけ薬局・薬剤師としての関わり～行政保健師と連携した対策～」 | 株式会社 トーカイ薬局 | 薬剤師 | 谷口 嘉奈 |
| 事例紹介 「糖尿病性腎症 重症化予防事業（受診勧奨について）」 | 弥富市 | 保険年金課 | 木村 仁美 |

※タイトル、講師は都合により変更される場合があります。

本年度は「糖尿病性腎症病期に合わせた保健指導、地域連携のもとで進める重症化予防プログラム」をテーマに4人の講師に講義や事例紹介、演習をしていただきました。

●講義「腎症病期の視点からの関わり方」

当センターの古川より、糖尿病性腎症の臨床経過や病期分類、腎症4期・3期・2期の事例をもとにデータの読み解き方や関わり方のポイントを解説しました。

厚生労働省より発出された事業実施の手引きの内容に合わせて、実際の対応に携わる保健指導者のスキルアップや支援の標準化を目的とした講義内容でした。



●演習「腎症病期の視点からの関わり方」

当センターの栄口より、演習の進め方を解説しました。受講者が実際に対応したあるいは予定している事例を選択し、チームでカンファレンスを実施、カンファレンス内容や気づきをレポートにまとめる演習を行いました。糖尿病の経過や検査値の推移、腎症病期の確認や関わり方のポイント等についてディスカッションをしました。



●事例紹介「かかりつけ薬局・薬剤師としての関わり～行政保健師と連携した対策～」

名古屋市薬剤師会研修委員、株式会社トーカイ薬局の谷口様より、重症化予防事業への薬剤師としての関わりについてご提案をいただきました。糖尿病患者の服薬支援を地域のかかりつけ薬局という、より身近な立場から関わるメリット、医療機関や行政との連携の重要性を学びました。



●事例紹介「糖尿病性腎症 重症化予防事業

(受診勧奨について)」

弥富市健康福祉部保険年金課の木村様より、弥富市の健康課題の把握、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの体制整備や医療機関との連携、対象者選定基準等の計画について解説いただき、実際の受診勧奨方法や事業評価の工夫点も紹介いただきました。地域包括センター等の関係機関との連携、専門医や近隣市町村との連携、PDCAの視点から具体的な評価指標を設定する重要性を学びました。



2. 申込・アンケート提出状況・視聴回数について

【申込者数】176名（男：25名、女：151名）

【所属別 申込者数】

| 県 | 保健所 | 市町村 | 医療機関 | その他（国保連・社協等） |
|----|---------|------------|-----------|--------------|
| 1名 | 9名（7か所） | 108名（42か所） | 21名（16か所） | 37名（15か所） |

【職種別 申込者数と割合】

| 医師 | 薬剤師 | 保健師 | 管理栄養士 | 看護師 | 運動指導員 |
|-----------|----------|-------------|------------|----------|----------|
| 14名（7.9%） | 9名（5.1%） | 114名（64.8%） | 28名（15.9%） | 3名（1.7%） | 2名（1.1%） |
| 歯科衛生士 | 臨床検査技師 | 事務職 | その他 | | |
| 1名（0.6%） | 1名（0.6%） | 1名（0.6%） | 3名（1.7%） | | |

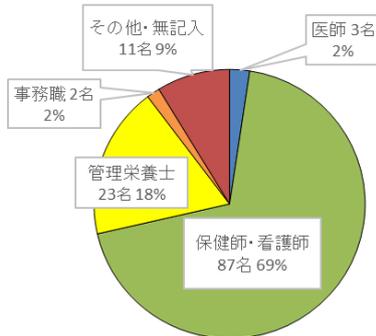
【視聴回数】348回

3. アンケート結果について

【回収状況】126名から回収（回収率71.6%）

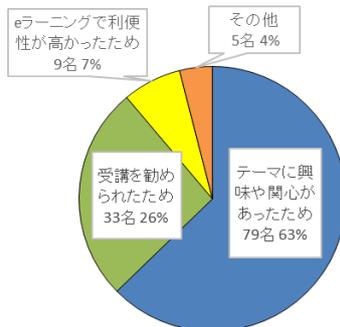
【質問項目のまとめ】

（1）回答者の職種



| 職種 | 人数(名) |
|---------|-------|
| 医師 | 3 |
| 保健師・看護師 | 87 |
| 管理栄養士 | 23 |
| 事務職 | 2 |
| その他・無記入 | 11 |

（2）受講した理由

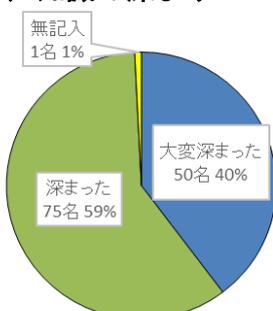


（設問から最も近いものを1つ選んでもらった）

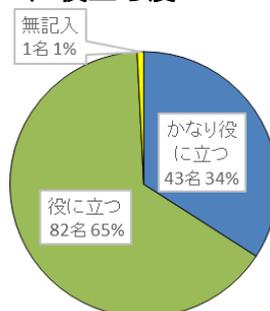
自由記入欄より（一部抜粋）

- ・スキルアップのため
- ・普段の業務に関連する内容だったため
- ・この業務を初めて担当するので知識を得たいため。
- ・腎症の数値などにも関心がありました。eラーニングというのが大変嬉しかったです。

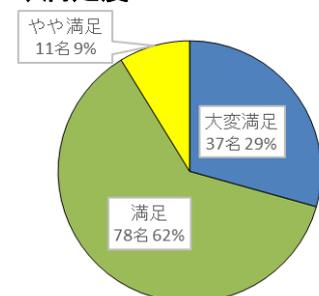
（3）知識の深まり



（4）役立ち度



（5）満足度



(6) 受講者の感想（自由記載から一部抜粋）

- ・今までの受診勧奨には、腎症についての知識を活かすことができていなかったと反省しました。病態を知り、受診勧奨時に活用したいと思いました。
- ・病期分類や指導内容、関わり方のポイントがとても分かりやすくまとめられていて、良かった。
- ・腎症病期を意識して保健指導ができていなかったため、検査データ等確認してから指導ができるよう心掛けたいと思いました。
- ・カンファレンスレポートを課題に出されたことで、課内でカンファレンスの機会が得られたのが良かったです。
- ・重症化予防事業を業者委託しているため、対象者のカンファレンスは行っていないがレポートを通してアセスメントの仕方が深まった。
- ・糖尿病では薬の種類も重要だと思うので、薬剤師さんにも頼っていいんだということがわかったので、自分の地域でも連携できるような体制づくりを進めていけたらと思いました。
- ・行政・医療機関の役割がわかり、今後の課題について学ぶことができた（薬剤師が医師・看護師・保健師と連携をとること等）。まさに地域連携が重要であると学んだ。
- ・弥富市の発表では、人工透析導入者数が国保と後期と両方出されて分析され参考になりました。国保のデータを確認することはあっても後期のデータはわかっていないので総合的に評価していくことが重要だと感じました。
- ・動画研修は初めてでしたが、スライドだけではなく右側に要点を表示してくださったことがすごく分かりやすく見やすかったです。
- ・eラーニングなので、時間に縛られずに受講ができて良かったです。
- ・聞き逃したところや、もう一度じっくり聞きたいところを繰り返して聞いて良かったです。

<次回セミナーの要望>

- ・糖尿病性腎症重症化予防の保健指導をするための基礎知識を学びたいです。
- ・医療機関受診につながらない人への効果的なアプローチ方法。
- ・糖尿病性腎症の実際の指導において、使用している資料（本人へ渡す説明資料や指導媒体）の例があればご教授いただきたい。
- ・様々な理由で、自分で食事を作れない・配食を頼めないという方はお惣菜を買ったり、外食の頻度が高いと思われます。そのような環境でもベストではなくてもベターを選択できるような工夫の紹介があるといいなと思います。